



# 長野県がごみ排出量の少なさランキングで 2 年連続日本一になりました

一般廃棄物処理事業実態調査（平成 27 年度実績）の調査結果が環境省から公表され、長野県が 2 年連続で 1 人 1 日当たりのごみ排出量が少ない都道府県 1 位になりました。

## 1 調査概要

環境省は都道府県を通じて市町村に照会し、全国の家庭などから排出される一般廃棄物の量や処理状況について、毎年その実態を調査しています。

※調査結果は、環境省公表後に、以下の環境省ホームページからご覧いただけます。

環境省廃棄物処理技術情報 一般廃棄物処理事業実態調査結果  
[http://www.env.go.jp/recycle/waste\\_tech/ippan/index.html](http://www.env.go.jp/recycle/waste_tech/ippan/index.html)

ごみ排出量の少ない都道府県トップ3と  
全国平均（平成 27 年度実績）

順位	1 人 1 日当たりのごみ排出量	
1	長野県	836g
2	沖縄県	841g
3	滋賀県	843g
	全国平均	939g

## 2 調査結果

本県の 1 人 1 日当たりのごみ排出量は、平成 26 年度実績と比べて 2 g 減り、2 年連続で最も少ない県となりました。

## 3 日本一となった要因

市町村の一般廃棄物削減の取組、県民一人ひとりのごみ減量意識の浸透などが要因として挙げられます。

## 4 県の取組

「ごみ減量日本一」の継続及びしあわせ信州創造プランに掲げる「1 人 1 日当たりの一般廃棄物排出量 800 g 以下」の達成を目指して、以下の取組を進めています。

### (1) 「“チャレンジ 800” ごみ減量推進事業」

- ・専用サイトの新設によるごみ減量に関する情報発信
- ・新聞広告を活用した啓発など

### (2) 「食べ残しを減らそう県民運動～e-プロジェクト～」

- ・「残さず食べよう！30・10 運動」の推進
- ・「食べ残しを減らそう」協力店の登録・利用促進など

### (3) 「レジ袋削減県民スクラム運動」

800g 達成まで、  
あとミニトマト 2 個分



長野県  
リサイクル  
キャラクター  
“クルるん”

## [参考] 過去 10 年間のごみ排出量の少ない都道府県トップ 5 の推移

年度 順位	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
1	沖縄県	佐賀県	沖縄県	沖縄県	沖縄県	熊本県	熊本県	沖縄県	長野県	長野県
2	佐賀県	沖縄県	佐賀県	熊本県	熊本県	沖縄県	沖縄県	長野県	沖縄県	沖縄県
3	熊本県	鹿児島県	熊本県	佐賀県	佐賀県	長野県	長野県	熊本県	熊本県	滋賀県
4	鹿児島県	熊本県	島根県	長野県	長野県	佐賀県	佐賀県	滋賀県	滋賀県	熊本県
5	長野県	島根県	長野県	島根県	山形県	山形県	滋賀県	佐賀県	佐賀県	京都府

(長野県 7 位)

## しあわせ信州創造プラン（長野県総合 5 か年計画）推進中

環境部資源循環推進課資源化推進係・廃棄物政策係  
 （課長）丸山 良雄  
 （担当）増尾 久美 中村 文哉  
 電話：026-235-7187（直通）  
 026-232-0111（代表）内線 2796  
 FAX：026-235-7259  
 E-mail junkan@pref.nagano.lg.jp

# オール信州で取り組む 地消。地産

「地域の消費」と「地域の生産」を結んで  
地域内経済循環の輪を広げます。